

プラントメーカーへの照会

1 実施状況

(1)照会先の選定について

検討対象方式は5方式とし、過去の焼却施設の受注実績から国内プラントメーカー9社を選定しました。

(2)照会内容について

第2回新中間処理施設整備検討有識者会議でのご意見を踏まえ、次の内容を照会しました。

項目	内容
1. 施設建設費	プラント工事費、土木建築工事費、諸経費
2. 建築面積	建築面積
3. 運転・維持管理費	用役費、点検費、補修費、売電収入
4. 運転体制	運転人員数、必要資格
5. 用役使用量	電気、用水、燃料、薬品の使用量
6. 補修頻度	燃焼設備、溶融設備、燃焼ガス冷却設備、排ガス処理設備を構成する主要設備の補修頻度
7. 処理物発生量	処理に伴い発生する焼却灰・飛灰・金属・スラグ等の量
8. 排ガス量	煙突出口排ガス量
9. エネルギー回収量	発電量、熱回収量
10.資源物売却収入	金属・スラグ等を御社独自ルートで売却した場合の収入
11.連続稼働実績	連続稼働実績
12.ごみ質・量の変動対応	ごみ質やごみ量の変動への対応内容
13.処理不適物	焼却処理不適物
14.運転管理の難しさ	他の処理方式と比較した運転管理方法
15.公害防止性能	公害防止基準を満足するのに必要な施設建設及び運転管理において、建設費や運転管理費を向上させることなく達成可能な目標値
16.事故防止対策	ガス漏れ・爆発・火災対策
17.防災対策	地震・風水害・停電対策
18.その他	今後の工事概要及び費用
19.処理フローシート	処理方式ごとのフローシートを記載したもの
20.物質収支図	処理フローシートに主要箇所の物質収支を記載したもの
21.処理能力曲線	ごみ質による焼却量の変化を示したもの
22.施設配置平面図	施設の配置を記載したもの

2 回答状況

8社から延べ12方式について回答がありました(複数回答4社)。各メーカーから回答のあった処理方式は以下のとおりです。

ストーカ式	6社	流動床式	1社
ガス化溶融シャフト炉式	1社	ガス化溶融流動床式	1社
コンバインド方式	3社		

3 回答内容(概要)

別紙のとおり